

シルバーくだまつ

星のさと

NO. 50

平成25年1月10日

編集発行／公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600



第4回いまいまシルバーまつり

新年ごあいさつ



新年明けましておめでとうございます

皆様方には、希望に輝く新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、急速に少子高齢化が進行する中、高齢者の方に、就労機会・社会参加の場を提供することにより、活力ある高齢社会の実現に重要な役割を果たしておられ、今や地域社会の発展に欠かせない存在となっております。これも、ひとえに会員の皆様をはじめ関係者各位のたゆみないご努力の賜物と、深く感謝と敬意を表する次第であります。

本市におきましては、「笑いと花と童謡」を三本の柱に、人情あふれる心豊かな、皆様方が安全・安心に暮らせる「住み良き日本一」のまちづくりの推進に全力で取り組んでいるところではありますが、今後とも皆様方のなお一層のご支援・ご協力お願い申し上げます。

厳しい時代になりました。皆さん一同が協力しながら楽しい職場作りに取り組み、更に元気を出して頑張ってください。

終わりに、下松市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、年頭のご挨拶いたします。

平成二十五年 元旦

下松市長 井川 成正

新年明けましておめでとうございます

皆様方には、明るく希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、市民の皆様から親しまれるセンターとして発展してこられ、まちづくりの先駆者として、地域社会に大きく貢献しておられますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

少子高齢化により労働人口が減少を続ける中、地域社会の活力を維持していくためには、高齢者の皆様が地域の担い手として、積極的に活躍できる環境づくりが必要であり、貴センターの存在が、ますます重要なものになっております。

どうか皆様には、今後とも、会員の確かな知識・技能・経験を生かした幅広い事業を展開していただくとともに、高齢者の社会参加の拠点として、地域振興と社会福祉進展の一翼を担っていただきますようお願い申し上げます。

終わりに、下松市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

平成二十五年 元旦

下松市議会議長 中谷 司朗

新春を迎えて



理事長

官田 敏彦

明けましておめでとうございます

皆様方にはお健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

当シルバー人材センターは、昨今の社会経済情勢にあって、厳しいながらもまずまずの事業運営が行われております。

これもひとえに会員の皆様のご努力、市行政と市民の方々のご理解・ご支援によるものと心から感謝申し上げます。

さて、当センターは、昨年四月一日から「公益社団法人」として発足いたしました。

依然として先行きが不透明な状況が続いておりますが、従前にも増して、生きがいづくりはもとより地域社会の担い手として、地域に信頼され、シルバー事業に対してご理解・ご協力がいただけるよう努力してまいりたいと考えております。

どうか会員の皆様におかれましては健康と安全に心がけ、本年も更にご支援・ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、ご挨拶いたします。

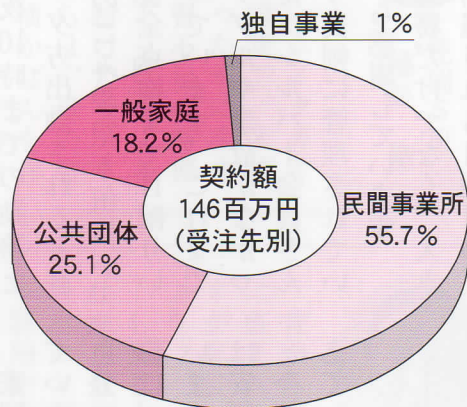
平成24年度上期事業実績

我が日本丸は、世界的恐慌と言う大嵐に巻き込まれた難破船のようであると例えられており、経済情勢においても依然として先行き不透明な状況が続いています。

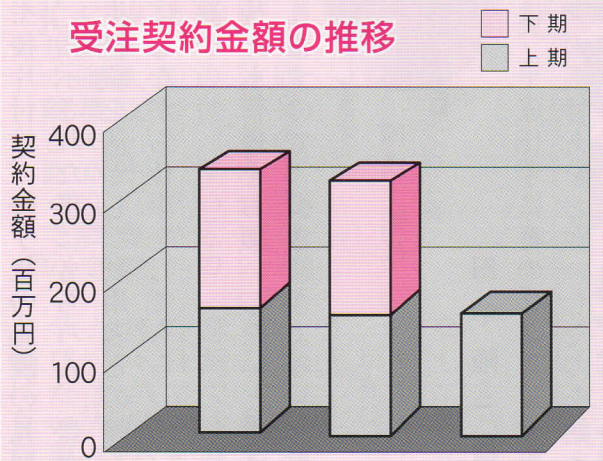
こうした中、当センターの平成24年度上期の受注金額は昨年度対比で約7.9%の減となり、会員数においても昨年度対比5.7%の減となりました。

シルバー事業を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、今後も、会員、役員及び職員一丸となって就業開拓に取り組み、受注拡大に努力していきたいと思ひます。

受注先別契約金額の割合



受注契約金額の推移



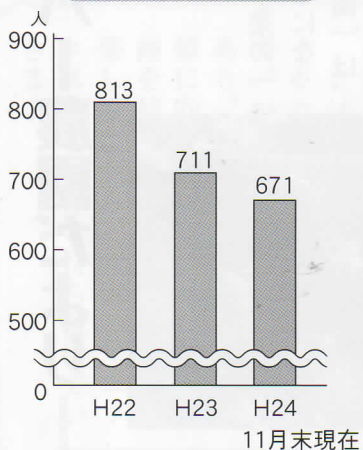
	平成22年度	平成23年度	平成24年度
上期受注額	168	159	146
下期受注額	153	147	—

(単位：百万円)

上期職群別実績表

職群別	受注件数	受注額(千円)	登録会員数(人)
技 術	3	2,169	101
技 能	679	28,568	89
事務管理	54	2,379	56
管 理	42	35,453	87
折衝外交	3	2,520	19
一般作業	571	64,112	268
サービス	148	11,201	48
そ の 他	0	0	3
計	1,500	146,402	671

会員数の推移



監 事 原 神 吉 波 玉 沖 岡 松 栗 宮 土 安 松 原 官
 田 田 山 野 木 田 田 永 岡 川 田 田 原 田 田
 雄 佳 俊 悦 章 米 静 宗 照 芳 隆 孝 敏
 次 郎 則 子 嘉 誠 蔵 子 弘 之 大 務 士 久 彦

理事長 官田敏彦
 常務理事 原田孝久
 兼事務局長 松田隆士
 理事 安田芳大
 理事 土田照之
 理事 宮川大務
 理事 栗岡弘之
 理事 松永蔵子
 理事 岡田米子
 理事 沖田章嘉
 理事 玉野悦子
 理事 波多俊佳
 理事 神山雄次郎
 監事 原田孝久

初春
 北北慶
 申し上げ
 氏

お客様の声



下松スポーツ公園体育館

館長 森重清司様

下松スポーツ公園体育館は多様なスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため建設され、開設以来5年目を迎えますが、開館当時からシルバー人材センターに管理を委託し、2名の会員さんに主に夜間の業務をお願いしてきました。お二人は交代で勤務されており、窓口業務はもとより、体育施設・器具の設置のアドバイス、防犯対策など幅広い業務をこなしてもらっています。

午後5時から夜10時までの勤務となっていますが、夕方出勤されると直ちに体育館周辺のごみや空き缶拾い、施設内の器具の安全点検まで目配りいただき大変助かっています。これまで夜間におけるトラブルや事故がなかったことは、ひとえにシルバー会員さんが広範囲にわたり真剣に管理されている賜物であり心から感謝しています。

最近、夜間勤務だけでなく、大きな大会や行事が開催される日曜日の昼間にも勤務していただき、会場設営の

補助や後片付け、終了後の施錠の見回り等、指示された事はもちろん、豊かな人生経験を活かし、利用者との輪を大切にしながら仕事をしてもらっています。

今後とも管理をお願いしたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

西柳二丁目

田中隆一様

私は、平成18年に軒のビニール波板トタンの張替えをお願いしたのを始めとして、今年は、玄関先の裏打ちの仕事や障子張替え作業等をシルバー人材センターにお願いしました。

家屋は年数の経過とともに老朽化していきます。自分で補修出来る範囲は、自分でしますが、素人では出来ない補修は、やっぱりシルバーにお願いしています。仕上がりもよく、しかも費用は安価でいつも感謝しています。

今後もシルバーにお願いしたいと考えています。

シルバーは地域社会への貢献をスローガンの一つとされていますので文字通りの活躍に対し、敬意を表したいと思っています。

お知らせ



会員研修会及び親睦会

今年度の会員研修会及び親睦会は次の要領で開催されます。

多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時	平成25年3月3日(日)
場所	下松市大手町 中央公民館
	「ほしらんどくだまつ」
参加費	3,000円
申込み	申込書または電話で
切	平成25年1月28日(月)



シルバー農園だより

企画提案方式事業の一環で取り組むことになった「シルバー農園」は、今年8月に開設し、当面、秋ジャガイモ、大根、かぶ、人参を栽培しました。ぜひ一度、ご来園ください!!

※市内来巻の「下松市農業公園」のすぐ前です。



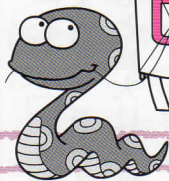


花岡5班
植杉 敏

昭和16年あの「ニイタカヤマノボレ」の合言葉で、大東亜戦争がはじまった年に生まれ、敗戦後、物資不足の時期に小学校へ入学。段ボールに、上紙を張り付けたランドセル。2年生からは、母の帯芯で肩に掛ける横かばんを作り、タイヤのようなゴムで出来た靴、洗えば色の落ちる学生服等、大変な戦後でした。

個人的には、父の戦死、母も苦勞がたり早死にし、19才より、多くの人の世話になり、乗り越えて来るなどいろいろありましたが、両親の二人分(72歳)より長生きになります。

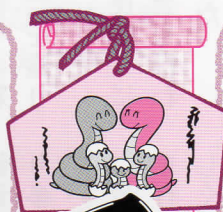
これから残りの人生を生きていく上で、年齢や健康状態と共に考え方も少しずつ変えていき、まず良い友人を持つこと。好きな分野で体を動かし、楽しい趣味を持ち、よりよく生きることしよう。



下松2班
千葉 勝子

昔から巳年生まれは、金運に恵まれると言われておりますが私には、無縁と申しましよう。

しかし、人さまとのご縁には恵まれ、こうしてシルバー人材センターの会員となり、事務局や会員の皆様方との出



巳年生まれの一言



末武2班
内山 清乃

エッ!! 6回目の千支を迎える?。びっくりです。

月日の経つのは、早いものです。今は、玉ねぎ・ジャガイモ・大根・大豆・小豆等の野菜作りに耕運機や草刈機を使って、忙しく動き回っています。

会いがありました。シルバー人材センターの、講習会・講演会・交流会・普及啓発活動等々には、時間の許す限り参加させていた

いています。良寛様の教えのなかに裏を見せ表を見せて散る紅葉……

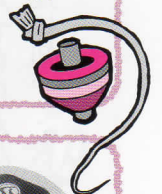
そのようなことを、幾度となく繰り返して、やっと何度目かの年女を迎えます。

裏も表もさらけ出して、その後に残るのはさて、何ぞや?

シルバー人材センターに入会して10年、今年永年勤続の表彰状をいただきました。

現在は、掃除の仕事をしています。

また、パソコン同好会に入会し、最初は横文字の意味も理解できなかったのですが、今日では文章・手紙・写真・印刷等々が出来るようになりました。まだまだ奥が深いので、学びたい事が多くあり、今後



花岡1班
角 俊明

定年後にシルバー会員登録を済ませて、約2か月経過時、縁あって現在の勤労者総合福祉センターの管理の仕事を、紹介され請け負いました。

その後、約7年間に紆余曲折もありましたが、自分なりの信念を、パワーで貫き現在に至っております。

働く者・少年・青年・同年代の皆さんにノウハウを教えていただき、運用に役立つことなど、得るものも多かったと今更ながらに思います。

今後も、通用し使えるように身も心も磨きをかけてまいりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

とは言え、問題は自身のハードウェア(体調)の都合で、いつまで続くかが問題であり、一年一年刻み、その目標に向けて、5年、10年、計画を持ってどこまで続くか、楽しみながら、今流のマニフェストを自分で持ち続けていきます。

第4回 いきいきシルバーまつり

去る11月25日(日)「第4回いきいきシルバーまつり」が約2千人のご来場者のもと盛大に開催されました。

特設ステージでは、官田理事長の挨拶ののち、サンサン体操をかわきりにバントワリング・リズムックスダンス・ヒップホップダンス等各種ショーが披露され、続いて、日ごろから当センターで練習を積み重ねてきた大正琴演奏・太極拳演舞・オカリナ演奏等多彩なプログラムが「まつり」を盛り上げていました。

埠頭公園では会員や市民50人によるグラウンドゴルフ大会も行われ熱戦が繰り広げられました。

昨年好評を得た童謡では井川市長も参加され観客と一体になって大合唱、過ぎし昔を懐かしむと共に感動にひたりました。

「カラオケ大会」にも市長に飛び入り出演いただき、17人(組)の出演者の熱唱で今年も大いに盛り上がりました。

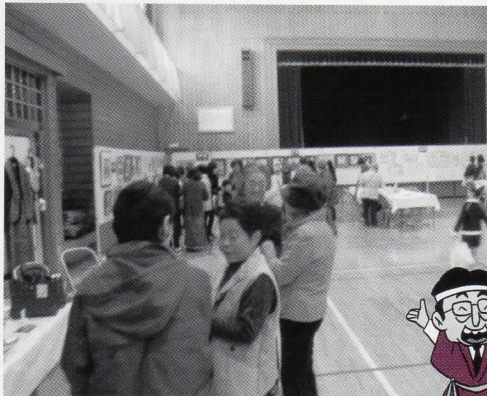
一方、歌謡ショーでは下松市在住の「北海まさる」さんが特別ゲストとして出演され演歌を熱唱、心に響く歌声に聴衆も聞き入っていました。

ました。

前庭では、綿菓子・ポップコーン・マドレーヌ・クッキーの他にうどん・カレーライス・焼きそば・おでん等の軽食模擬店、更に今年から始めたシルバー農園で栽培した野菜の即売を始め、木工品や野菜果物の販売コーナーなどが終日人氣を集めました。

また、体育室においては趣味の作品展示・販売のほかには今年、鋼鉄幼稚園児150人の絵の展示もあり多数の入館者で会場がにぎわっていました。

最後に、恒例の餅まき(新米60kg)を行い小春日和の一日を全員で楽しく過ごしました。



趣味の作品展示



普及啓発奉仕活動

去る10月27日全国シルバー人材センターの事業普及啓発促進月間にあわせて、当センターもボランティア活動及びチラシ配布を実施しました。

まずボランティア活動では、下松工業高校から琴平町までの道路を54人の会員のみなさんが3班に分かれてゴミを拾い、市内の道路清掃を実施しました。また、当センターで取り扱う仕事の内容を広く市民の皆さんに知って頂くため、従来のチラシの内容を分かりやすい説明に一新するとともに、本年は、東陽団地・生野屋団地・旗岡団地・当センター近郊の比較的居住者の多い4か所の各戸に配布しました。

当日は、午前9時に市役所の玄関前に集合し、官田理事長の「奉仕作業やチラシ配布を通じてセンターの活動を広く市民の皆さんに知ってもらいましょう」の挨拶に続いて各班に分かれて活動を展開しました。

この日、参加者は109人で、終始熱心な活動は市民の皆さんに喜んでもらえたと同時にセンターの仕事内容も多くの方達に知ってもらえ、今後の受注拡大が期待されます。



平成24年度 安全・適正就業推進大会



ケンシンファイブ・ケンシンキングショー

去る7月7日(土)スターピエ
くだまつの展示ホールにおいて会
員133人参加のもと標記の大会が開
催されました。

大会に先がけ、健康増進に関す
るお話を聞くことができました。

まず、下松市健康増進課の中村
課長補佐から「普段の健康管理と
市の現状」についての講話。次
に、がん検診・特定健診を受けて
もらうために舞い降りた「ケンシ
ンファイブ・ケンシンキング」の
ショーが披露され、大変貴重な提
言をいただきました。
続いて安全就業改善提案の表彰

安全就業改善提案

最優秀提案 「急斜面草刈後、残材の引き上げ作業の省力化」

草刈班 古川 勇二

優秀提案 「雨天時の屋外作業の改善」

家事援助班 渡辺 紀美子

優秀提案 「滝の口公園の道の補修」

米泉湖緑地管理班 岡本 誠治

式があり、「安全就業改善提案」は、
7件の応募作品の中から、古川勇
二さんが最優秀提案、渡辺紀美子
さん、岡本誠治さんが優秀提案に
選ばれました。

次に、安全活動の発表では、最
優秀提案に選ばれた提案の紹介、
体験発表では、米泉湖緑地管理班
世話人の岡本誠治さんが「米泉湖
緑地管理作業について」発表され
ました。事例発表は、玉井事業係
長から「ヒヤリ・ハットの紹介」
がありました。

最後に剪定班の阿部善次さん
が、安全宣言を読み上げ、盛況の
うちに大会を終
えました。

県シ連安全・適正就業推進研修会

昨年7月25日、山口市湯田温泉「翠山荘」
において、平成24年度県シルバー人材セン
ター安全・適正就業推進研修会が、盛大に開
催されました。

開会式の後、安全就業優良センター、続い
て優秀安全標語の表彰が行われ、当センタ
ーの波多野悦子会員の「思い込み 慣れと過信
が 事故招く」、原尚子会員の「おこたるな！
グループみんなで 安全確認」の2作品が
優秀作品に選ばれ表彰されました。それぞ
れ受賞おめでとうございます。

研修課題の部では、山口労働局需給調整事
業係長の講演、引き続き各センターから安全
・適正就業の取り組み状況や事業内容の発表等
があり、研修会を終えました。





いきいきシルバーまつり

11/25(日)

おかげさまで2,000人の方にご来場いただきました



▲ 岡田香真流の皆さんによる大正琴の演奏にうっとり



▲ シルバー農園で採れた新鮮野菜の販売



▲ 大盛況のうどんには、長蛇の列ができました



▲ 子供たちは、スーパーボールに夢中…何個とれた？

普及啓発奉仕活動

10/27(土)

空缶等のゴミ収集とチラシ各戸配布



▲ 開会式終了後ゴミ収集に出発



▲ 一新されたチラシを各戸配布しました

表紙に寄せて

例年の正月号では、朝日や風光明媚な下松市の写真で飾られることが多いとのこと。

今年は、趣向を変えてシルバーまつりの写真で行こうと編集委員会に決定して、当日の状況を伝えるのにふさわしいこの一枚になりました。

編集後記

明けましておめでとうございませう。

広報委員会の一員として初めて編集の仕事に参加しました。

日ごろ文章を書くことをしなくなつて10年近くなるため、文章表現の難しさを今更ながらヒシヒシと感じています。

今後、会員の皆さまにわかりやすい文章をお届け出来るよう、微力ながら一生懸命努力したいと考えています。

新任広報委員